

## 授業計画(シラバス)

科目名	構造・性能学 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	6(前3、後3)単位	総時間	108 時間 週時間数 5.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	三級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン総論	内燃機関の概論・分類・作動方式・燃焼方式・バルブタイミング
	2	エンジン本体	ガソリンエンジンの概要・構造・機能
	3	潤滑装置	オイルの循環・構造・機能
	4	冷却装置	冷却装置の概要・構造・機能
	5	吸排気装置	ガソリンエンジンの吸排気装置の概要・構造・機能
	6	燃料装置	ガソリンエンジンの燃料装置の概要・構造・機能
	7	シャシ総論	原理と性能・構成・安全装置
	8	動力伝達装置	クラッチ・ミッション等の動力伝達装置の概要・構造・機能
	9	アクスル・サスペンション・ステアリング装置	スプリング・ショックアブソーバ・ステアリングの概要・構造・機能
	10	ホイール・タイヤ・ブレーキ装置	ホイール・タイヤ・ディスクブレーキ・ドラムブレーキの概要・構造・機能
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	構造・性能学 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	6(前3、後3)単位	総時間	108 時間 週時間数 7.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	三級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 後期	1	ジーゼルエンジン総論	内燃機関の概論・分類・作動方式・燃焼方式・バルブタイミング
	2	エンジン本体	ジーゼルエンジンの概要・構造・機能
	3	吸排気装置	ジーゼルエンジンの吸排気装置の概要・構造・機能
	4	燃料装置	ジーゼルエンジンの燃料装置の概要・構造・機能
	5	排出ガス浄化装置	排出ガス浄化装置の概要・構造・機能
	6	シャシ総論	原理と性能・構成・安全装置
	7	フレーム・ボディー	フレーム・ボディーの概要・構造・機能
	8	安全装置	安全装置の概要・構造・機能
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			
8ターム: 3.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電気・電子理論 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 5.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	三級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	電気・電子の概要	電気と磁気・電子・電流の三作用・電源と起電力
	2	電流の種類	直流と交流
	3	接続の種類	直列接続と並列接続
	4	基礎知識	電圧降下・電力及び電力量
	5	電子制御装置	センサー・アクチュエータ・ECU
	6	電子制御装置	センサー・アクチュエータ・ECU
	7	電子制御装置	ガソリンエンジンの電子制御装置
	8	電子制御装置	ディーゼルエンジンの電子制御装置
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 6ターム・7ターム: 3.6時間、8ターム: 1.8時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	基礎工学 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	三級自動車整備士(総合)、基礎自動車工学		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  前期	1	燃料	ガソリン
	2	燃料	軽油
	3	燃料	LPG、CNG
	4	燃料装置	ガソリンエンジンの燃料装置
	5	燃料装置	ディーゼルエンジンの燃料装置
	6	潤滑剤	潤滑の目的、種類
	7	潤滑剤	エンジンオイル
	8	潤滑剤	ギヤオイル
	9	潤滑剤	シャシグリース
	10	潤滑装置	潤滑装置の概要・構造・機能
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	シャン I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	三級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  前期	1	動力伝達装置	クラッチ ミッション、トランスファの整備
	2	動力伝達装置	プロペラシャフト ドライブシャフト ユニバーサルジョイントの整備
	3	動力伝達装置	ファイナルギヤ及びディファレンシャルの整備
	4	動力伝達装置(二輪)	二輪自動車の駆動装置
	5	アクスル及びサスペンション	アクスル サスペンションの整備
	6	ステアリング装置	ステアリング装置の整備
	7	ホイール及びタイヤ	タイヤ ホイールの整備
	8	ホイール、アライメント	アライメントの整備
	9	ブレーキ装置	フット、ブレーキ パーキング、ブレーキの整備
	10	フレーム及びボデー	フレーム ボデーの修理
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電装 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	三級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  前期	1	バッテリー	バッテリーの構造、機能
	2	始動装置	スタータの概要
	3	充電装置	励磁式オルタネータの構造
	4	充電装置(二輪自動車)	二輪のマグネット式オルタネータの構造
	5	点火装置	点火の基礎
	6	点火装置	イグニッションコイル スパークプラグの構造、機能
	7	余熱装置	余熱装置の構造、機能
	8	灯火装置	灯火装置の機能、機能
	9	冷暖房装置	冷暖装置の機能、構造
	10	計器 ホーン ワイパー	計器 ホーン ワイパーの機能、構造
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	総合学習 I	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	-		実務経験: -
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: ○	実習: - 実験: -
単位数	12(前6、後6)単位	総時間	180 時間 週時間数 9 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Excelの基本操作が出来るようになる</li> <li>・簡単な関数が組めるようになる</li> <li>・グラフが作成できるようになる</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	Excel基礎学習、ノートパソコン		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	Excel基礎学習	起動 画面構成 入力設定
	2	Excel基礎学習	セルの選択 データ入力
	3	Excel基礎学習	セルの書式設定
	4	Excel基礎学習	行と列の編集
	5	Excel基礎学習	行と列の編集
	6	Excel基礎学習	ブックの保存 終了
	7	Excel基礎学習	関数とグラフ
	8	Excel基礎学習	関数とグラフ
	9	Excel基礎学習	データ抽出
	10	Excel基礎学習	データ抽出
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
<b>履修上の留意点</b> 出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 9ターム:5.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	総合学習 I	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	-		実務経験: -
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: ○	実習: - 実験: -
単位数	12(前6、後6)単位	総時間	180 時間 週時間数 12.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	Excel基礎学習、ノートパソコン		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	社会人になるとは	心構え、求められる資質、職場での基本マナー
	2	基本動作、言葉遣い	姿勢、歩き方、表情、発声練習、敬語の基本、話し方、聞き方
	3	面接の目的	面接について考える
	4	自己分析、自己PR、志望動機作成	自己分析をし自己PR、志望動機の作成
	5	履歴書作成	履歴書の書き方と作成
	6	履歴書作成	履歴書の書き方と作成
	7	ガソリンエンジン	3級ガソリン過去問題プリントにて復習、まとめ
	8	ジーゼルエンジン	3級ジーゼル過去問題プリントにて復習、まとめ
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 1ターム・4ターム:9時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	エンジン又はモータ(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	6(前3、後3)単位	総時間	207 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	エンジン単体(ガソリン、ディーゼル)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン	ガソリンエンジン単体(4気筒)分解、名称確認
	2	ガソリンエンジン	ガソリンエンジン単体(4気筒)計測、組付け
	3	駆動用モータ	駆動用モータ単体の名称確認
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 12.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	エンジン又はモータ(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	6(前3、後3)単位	総時間	207 時間 週時間数 27 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	エンジン単体(ガソリン、ディーゼル)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	特殊エンジン	ロータリーエンジン、水平対向エンジン単体の分解、測定、組付け
	2	ディーゼルエンジン	ディーゼルエンジン単体(4気筒)分解、名称確認
	3	ディーゼルエンジン	ディーゼルエンジン単体(4気筒)計測、組付け
	4	ディーゼルエンジン	ディーゼルエンジン単体(4気筒)計測、組付け
	5	ディーゼルエンジン	ディーゼルエンジン単体(4気筒)計測、組付け
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 34.2時間、5ターム: 10.8時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	シャン(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	7(前3、後4)単位	総時間	225 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両(四輪、二輪)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 前期	1	動力伝達装置	クラッチ、ミッションの脱着、分解、組立
	2	アクスル及びサスペンション	前後サスペンション、アクスルの脱着、分解、組立
	3	ステアリング装置	ステアリング装置の脱着、分解、組立
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			

## 授業計画(シラバス)

科目名	シャン(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	7(前3、後4)単位	総時間	225 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両(四輪、二輪)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	ホール、アライメント	ホール、アライメントの測定、調整
	2	ブレーキ装置	ディスクブレーキ装置の脱着、分解、組立
	3	二輪自動車の駆動装置	二輪自動車の駆動装置の脱着、分解、組立
	4	二輪自動車の駆動装置	二輪自動車の駆動装置の脱着、分解、組立
	5	二輪自動車の駆動装置	二輪自動車の駆動装置の脱着、分解、組立
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 12.6時間、4ターム: 30.6時間、5ターム: 10.8時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電装(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	8(前3、後5)単位	総時間	243 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両(四輪、二輪)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 前期	1	サーキットテスタ 基礎知識	サーキットテスタでの測定方法 低圧電気に関する基礎知識
	2	バッテリー	バッテリーの点検、脱着
	3	点火装置	イグニッションコイルの脱着、分解、組立、点検
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電装(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科1年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	8(前3、後5)単位	総時間	243 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両(四輪、二輪)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	始動装置	スターターモータの脱着、分解、組立、点検
	2	始動装置	スターターモータの脱着、分解、組立、点検
	3	充電装置	オルタネータの脱着、分解、組立、点検
	4	充電装置	オルタネータの脱着、分解、組立、点検
	5	予熱装置	グロープラグの脱着、分解、組立、点検
	6	予熱装置	グロープラグの脱着、分解、組立、点検
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
4ターム: 3.6時間、5ターム: 19.8時間、6ターム: 14.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	力学・数学 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	-		実務経験: -
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(前1、後1)単位	総時間	36 時間 週時間数 1.8 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)、基礎自動車工学		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	基礎的な原理、法則	熱と物質
	2	基礎的な原理、法則	熱膨張、燃焼
	3	基礎的な原理、法則	摩擦力
	4	基礎的な原理、法則	速度と加速度
	5	基礎的な原理、法則	仕事とエネルギー
	6	基礎的な原理、法則	圧力
	7	基礎的な原理、法則	応力
	8	基礎的な原理、法則	電気と磁気
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	力学・数学 I	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	-		実務経験: -
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(前1、後1)単位	総時間	36 時間 週時間数 1.8 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)、基礎自動車工学		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 後期	1	基礎的な原理、法則	荷重(テコの原理)、軸重、トルク、軸トルクの計算の計算
	2	基礎的な原理、法則	力のモーメント 荷重割合
	3	自動車の諸元	エンジン圧縮比
	4	自動車の諸元	エンジン回転速度と平均ピストンスピード
	5	自動車の諸元	変速比
	6	自動車の諸元	自動車に働く抵抗、駆動力
	7	自動車の諸元	登坂能力
	8	自動車の諸元	燃料消費率の計算
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 1、2ターム目のみ5.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電気・電子理論Ⅱ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	半導体の基礎	概要
	2	半導体の基礎	半導体の種類と特質
	3	半導体の基礎	ダイオードの種類、特質
	4	半導体の基礎	トランジスタの種類
	5	半導体の基礎	トランジスタの回路、増幅作用
	6	半導体の基礎	論理回路の種類、特質
	7	半導体の基礎	サーミスタの回路、圧電素子
	8	半導体の基礎	論理回路の種類
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電気・電子理論Ⅱ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 7.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	半導体の基礎	サーミスタ、圧電素子
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	基礎工学Ⅱ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)、基礎自動車工学		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	燃料	ガソリンの基材 性質
	2	燃料	軽油の性質
	3	燃料	LPGの性状
	4	燃料	CNGの性状
	5	潤滑剤	摩擦力と潤滑
	6	潤滑剤	潤滑状態
	7	潤滑剤	エンジンオイル ギヤオイル
	8	潤滑剤	グリース シリコンオイル
	9	潤滑剤	ATF CVTF
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	基礎工学Ⅱ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)、基礎自動車工学		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	潤滑剤	PSF
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	エンジン又はモータ I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 前期	1	エンジン 総論	燃焼方式、性能、ガソリン・エンジンの燃焼、ディーゼル・エンジンの燃焼、ディーゼルノック、排気ガス
	2	エンジン本体	シリンダ・ヘッド、ピストン及びピストンリング、コンロッド、クランクシャフト、バルブ機構
	3	潤滑装置	オイルの潤滑、油圧の制御、オイルの冷却
	4	冷却装置	ファン・クラッチ、電動ファン、電動ウォーターポンプ
	5	燃料装置	フューエルポンプ、コモンレール式高圧燃料噴射装置、ECU
	6	燃料装置	コモンレール式高圧燃料噴射装置、ECU
	7	吸排気装置	過給機、インタ・クーラ、EGR装置
	8	吸排気装置	排気ガス後処理装置、排気制御装置、二次空気供給装置
	9	ハイブリッド自動車及び電気自動車	電気自動車等の仕組みと種類
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	エンジン又はモータ I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	ハイブリッド自動車及び電気自動車	駆動モータ及びジェネレータ バッテリ コンバータ及びインバータ
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	シャシⅡ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	動力伝達装置	クラッチ トランスミッション
	2	動力伝達装置	差動制限型ディファレンシャル インタアクスルディファレンシャル
	3	動力伝達装置(二輪自動車)	二輪自動車の駆動装置
	4	アクスル及びサスペンション	サスペンション エアスプリング型サスペンション
	5	ステアリング装置	旋回性能 パワーステアリング
	6	ホイール及びタイヤ ホイールアライメント	ホイール タイヤ タイヤの異常摩耗 偏摩耗 アライメントの構造、機能
	7	ブレーキ装置	ブレーキの性能 方式 補助ブレーキ
	8	ブレーキ装置(二輪自動車)	二輪自動車のブレーキ
	9	フレーム及びボデー	トラック、バスのフレーム
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	シャシⅡ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習 の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 後期	1	フレーム及びボデー(二輪自動車)	二輪自動車のフレーム
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電装Ⅱ	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	バッテリー	バッテリーの概要 機能
	2	電気装置	多重通信の構造、機能
	3	電子制御装置	外部診断機の機能 使用方法 OBD規制の概要
	4	始動装置	スタータの構造、機能、特性
	5	充電装置	オルタネータの構造、機能
	6	点火装置	イグニッションコイルとスパークプラグの構造、機能
	7	予熱装置	インテークエアヒータ グロープラグの構造、機能
	8	計器 警報装置	計器の構造、機能 警報装置の構造、機能
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 3ターム・4ターム・5ターム・6ターム: 5.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	故障原因探求	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	ガソリンエンジン故障原因探求	概要、効率的な診断、診断の基本(問診、現象確認、原因の推定、再発の防止)
	2	ガソリンエンジン故障原因探求	故障診断の進め方
	3	ガソリンエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン始動不能)
	4	ガソリンエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン不調)
	5	ジーゼルエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン始動不能)
	6	ジーゼルエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン不調)
	7	ハイブリッド自動車及び電気自動車故障原因探求	不具合現象とその原因探求(始動不能)
	8	ハイブリッド自動車及び電気自動車故障原因探求	不具合現象とその原因探求(不調)
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 3ターム・4ターム・5ターム・6ターム: 5.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電子制御装置	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	54 時間 週時間数 5.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	電子制御装置	OBD規制の概要
	2	電子制御装置	OBD規制の概要
	3	電子制御装置	センサ、アクチュエータの駆動及びECUによる制御
	4	電子制御装置	センサ、アクチュエータの駆動及びECUによる制御
	5	先進安全技術	カメラ(単眼又は複眼)の構造、機能
	6	先進安全技術	カメラ(単眼又は複眼)の構造、機能
	7	先進安全技術	ミリ波レーダの構造、機能
	8	先進安全技術	ミリ波レーダの構造、機能
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電子制御装置	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通年	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	54 時間 週時間数 5.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	先進安全技術	赤外線レーザーの構造、機能
	2	先進安全技術	赤外線レーザーの構造、機能
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	自動車整備法規 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)、法令教本		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	道路運送車両法	自動車の種類
	2	道路運送車両法	自動車の種類
	3	道路運送車両法	登録制度 検査制度
	4	道路運送車両法	登録制度 検査制度
	5	道路運送車両法	点検整備制度 認証制度
	6	道路運送車両法	点検整備制度 認証制度
	7	道路運送車両法	保安基準 指定制度
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 2ターム・4ターム: 9時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	検査学 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	二級自動車整備士(総合)、法令教本		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	保安基準適合性確保の点検	点検の目的
	2	保安基準適合性確保の点検	点検作業の流れ
	3	保安基準適合性確保の点検	点検作業の流れ
	4	保安基準適合性確保の点検	各部の点検(エンジン)
	5	保安基準適合性確保の点検	各部の点検(エンジン)
	6	保安基準適合性確保の点検	各部の点検(シャシ)
	7	保安基準適合性確保の点検	各部の点検(シャシ)
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 3ターム: 9時間、4ターム: 7.2時間、7ターム: 5.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	総合学習Ⅱ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	-		実務経験: -
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: ○	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 3.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	Excel基礎学習、ノートパソコン		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	自動車のセキュリティ	セキュリティの歴史
	2	自動車のセキュリティ	セキュリティの種類
	3	自動車のセキュリティ	セキュリティの重要性
	4	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習
	5	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習
	6	国家2級整備士対策問題	1級エンジン分野過去問題
	7	国家2級整備士対策問題	1級シャシ分野別過去問題
	8	国家2級整備士対策問題	2級電装分野別過去問題
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	総合学習Ⅱ	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	-		実務経験: -
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: ○	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 7.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	Excel基礎学習、ノートパソコン		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 後期	1	国家2級整備士対策問題	2級整備士過去問題(模擬試験)
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	エンジン又はモータ(実習)Ⅱ	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	2 単位	総時間	99 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	エンジン単体 実習車両		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画  前期	1	エンジン	エンジン本体の脱着、タイミングベルト、チェーンの脱着
	2	過給機	ターボチャージャー スーパーチャージャーの脱着、分解、組立
	3	駆動用モータ	駆動用モータの分解、組立
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 30.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	シャシ(実習)Ⅱ	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	2 単位	総時間	81 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両(四輪、二輪)		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  前期	1	動力伝達装置、ブレーキ装置	ATの分解、組立、ブレーキ単体の分解、組立
	2	乗用車のボデー、二輪自動車	ボデーの構造、二輪自動車の駆動装置 ブレーキ フレームの脱着
	3	乗用車のボデー、二輪自動車	ボデーの構造、二輪自動車の駆動装置 ブレーキ フレームの脱着
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 12.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電装(実習)Ⅱ	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	2 単位	総時間	81 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  前期	1	始動装置、充電装置	スターターモータの脱着、点検、整備、オルタネータの脱着、点検、整備
	2	点火装置、シャシ電装	イグニッションコイルの脱着、点検、整備、基本的な回路図の読み方、現車を使つての確認
	3	点火装置、シャシ電装	イグニッションコイルの脱着、点検、整備、基本的な回路図の読み方、現車を使つての確認
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 12.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	故障原因探求(実習) I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	3 単位	総時間	108 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	外部診断機	スキャンツールを使用した故障原因探求
	2	エンジン故障原因探求、シャシ故障原因探求	エンジン故障時の基本点検、始動不能、不調の故障診断、変速ショックが大きい車の故障診断
	3	先進安全技術の故障原因探求	変速ショックが大きい車の故障診断
	4	先進安全技術の故障原因探求	変速ショックが大きい車の故障診断
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
3ターム: 27時間、4ターム: 12.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	電子制御装置(実習)	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	後期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	2 単位	総時間	108 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  後期	1	ハイブリッド自動車及び電気自動車	コンバータ インバータの点検、整備
	2	ハイブリッド自動車及び電気自動車	駆動用バッテリー 駆動用モータ ジェネレータの点検整備
	3	先進安全技術	電子制御装置整備の作業方法、電子制御装置整備の点検、整備、調整
	4	先進安全技術	電子制御装置整備の作業方法、電子制御装置整備の点検、整備、調整
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
1ターム: 27時間、4ターム: 12.6時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	検査作業 I	指導担当者名	Aクラス: 渡邊祥市 Bクラス: 矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	2(前1、後1)単位	総時間	72 時間 週時間数 21.6 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
<b>学期</b>	<b>ターム</b>	<b>項目</b>	<b>内容・準備資料等</b>
授業計画 前期	1	検査用機器	ブレーキテスタ、ヘッドライトテスタ、サイドスリップテスタの用途 構造 機能の確認
	2	検査用機器	ブレーキテスタ、ヘッドライトテスタ、サイドスリップテスタの用途 構造 機能の確認
	3	検査用機器	ブレーキテスタ、ヘッドライトテスタ、サイドスリップテスタの用途 構造 機能の確認
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
1ターム: 3.6時間、3ターム: 14.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	検査作業 I	指導担当者名	Aクラス:渡邊祥市 Bクラス:矢部航平
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事 自動車ディーラーにて自動車整備業務に8年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科2年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	2(前1、後1)単位	総時間	72 時間 週時間数 23.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・二級自動車整備士資格取得を目指す</li> <li>・自動車整備基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	実習車両		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	継続検査作業	受け入れ検査、中間検査、完成検査、まとめ
	2	継続検査作業	受け入れ検査、中間検査、完成検査、まとめ
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
1ターム:9時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	車枠及び車体の構造	指導担当者名	松本典浩
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事		実務経験: 有
開講時期	前期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	2 単位	総時間	54 時間 週時間数 18 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・車体整備士資格取得を目指す</li> <li>・板金塗装の基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	自動車車体・電子制御装置整備		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画  前期	1	車枠及び車体の構造 材料・力学	金属材料の一般的性質 鋼材の熱影響 鉄鋼材料 アルミニウム はりの支点と反力 荷重分布計算の必要性 荷重分布の計算例
	2	車枠及び車体の構造 構造・性能	衝突安全ボデー 歩行者障害軽減構造 エンジンの配置による分類 フレーム形状による分類
	3	電子制御装置	ECU制御、故障診断、外部診断機、安全装置
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	車枠及び車体の整備	指導担当者名	松本典浩
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	12(前9、後3)単位	総時間	189 時間 週時間数 23.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・車体整備士資格取得を目指す</li> <li>・板金塗装の基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	自動車車体・電子制御装置整備		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	乗用車の整備作業	計測、フレーム修正機による整備
	2	トラックの整備作業	フレーム狂いの種類、修正と亀裂の修理
	3	板金作業	板金作業の方法、工程、板金パテの方法、工程
	4	板金作業	板金作業の方法、工程、板金パテの方法、工程
	5	溶接作業	スポット溶接、ガス溶接、電気アーク溶接
	6	溶接作業	スポット溶接、ガス溶接、電気アーク溶接
	7	塗装作業	下塗り、中塗り、上塗り塗料、新車及び補修塗装
	8	塗装作業	下塗り、中塗り、上塗り塗料、新車及び補修塗装
	9	塗装設備、機器	塗装工場のブース、乾燥機、エア及びエアスプレガン
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			
1ターム・2ターム・3ターム:3.6時間、9ターム目:14.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	車枠及び車体の整備	指導担当者名	松本典浩
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: ○	演習: -	実習: - 実験: -
単位数	12(前9、後3)単位	総時間	189 時間 週時間数 23.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・車体整備士資格取得を目指す</li> <li>・板金塗装の基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	自動車車体・電子制御装置整備		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	損傷診断の基礎	衝突状態の分類、損傷特性、衝突時の運動エネルギー
	2	車体の損傷診断	損傷診断の基礎要件、基礎知識、車体の衝撃吸収特性
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	総合学習Ⅲ	指導担当者名	松本典浩
実務経験			実務経験:
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: -	演習: ○	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 1.8 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	ビジネスマナーテキスト		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	就職実務	心構え・求められる資質・職場での基本マナー
	2	就職実務	心構え・求められる資質・職場での基本マナー
	3	就職実務	心構え・求められる資質・職場での基本マナー
	4	就職実務	心構え・求められる資質・職場での基本マナー
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用 4ターム目のみ7.2時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	総合学習Ⅲ	指導担当者名	松本典浩
実務経験			実務経験:
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: -	演習: ○	実習: - 実験: -
単位数	2(通年)単位	総時間	36 時間 週時間数 23.4 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	ビジネスマナーテキスト		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	就職実務	姿勢・歩き方・表情・発声練習・敬語の基本・話し方・聞き方
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用			

## 授業計画(シラバス)

科目名	車枠及び車体の整備作業	指導担当者名	松本典浩
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	22(前19、後3)単位	総時間	711 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・車体整備士資格取得を目指す</li> <li>・板金塗装の基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	トラムトラッキングゲージ センタリングゲージ ポートパワー ボディクランプ ミグ溶接機 スポット溶接機 スタッド溶接機 板金ハンマー ドリル 実習車両・塗装ガン		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 前期	1	計測	計測の基礎要件、車体寸法図
	2	フレーム狂いの測定	フレームセンタリングゲージで曲がり・ねじれの測定
	3	フレーム狂いの測定	トラムトラッキングゲージで曲がり・つぶれの測定
	4	車体の損傷診断	車体の衝撃吸収特性と損傷診断
	5	トラックの損傷診断	キャブ、フレームの損傷診断
	6	フレーム修正	台式フレーム修正機によるフレーム修正
	7	ボデー修正	可搬式油圧ラムユニットによるボデー修正
	8	溶接作業	電気スポット溶接、ガスシールド溶接、電気アーク溶接
	9	溶接作業	電気スポット溶接、ガスシールド溶接、電気アーク溶接
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
9ターム: 14.4時間			

## 授業計画(シラバス)

科目名	車枠及び車体の整備作業	指導担当者名	松本典浩
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業務に6年間従事		実務経験: 有
開講時期	通期	対象学科学年	自動車車体工学科3年
授業方法	講義: -	演習: -	実習: ○ 実験: -
単位数	22(前19、後3)単位	総時間	711 時間 週時間数 34.2 時間
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車業界への就職を目指す</li> <li>・車体整備士資格取得を目指す</li> <li>・板金塗装の基礎技術取得を目指す</li> <li>・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す</li> </ul>		
評価方法 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・授業態度</li> <li>・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出)</li> <li>・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する</li> </ul>		
使用教材	トラムトラッキングゲージ センタリングゲージ ポートパワー ボディクランプ ミグ溶接機 スポット溶接機 スタッド溶接機 板金ハンマー ドリル 実習車両・塗装ガン		
授業外学習の方法	テキスト該当範囲の予習		
学期	ターム	項目	内容・準備資料等
授業計画 後期	1	板金作業	ハンマリング 粗だし作業、打ち出し作業
	2	板金作業	引き出し作業、絞り作業
	3	板金作業	板金パテ
	4	塗装作業	下塗り塗料 プライマ・パテ
	5	塗装作業	中塗り塗料、上塗り塗料
	6	電子制御装置整備	故障診断、外部診断機
	7	電子制御装置整備	安全装備
	8	組立、調整作業	部品の組み立て準備、工程
	9	組立、調整作業	部品の取り付け寸法、ちり合わせ作業
	10	検査作業	作業後の計測要件、車体寸法図
	11	検査作業	ボデーアライメント
	12	電子制御装置の検査	計器、走行装置の検査、安全装置等の検査
	13	電子制御装置の検査	計器、走行装置の検査、安全装置等の検査
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
履修上の留意点			
出席率が95%に満たない場合は期末試験の受験資格が得られない。			
2ターム・5ターム・8ターム:27時間			